



学校運営協議会だより

文京区立音羽中学校
学校運営協議会

令和元年度第3回学校運営協議会が開催されましたので、議事の概要をご報告します。

- 開催日時 令和元年6月24日(月) 午後3時30分より5時45分まで
- 会場 音羽中学校 2階校長室及び地下1階地域開放室
- 出席者 堀内一男(会長)、井上充代(副会長)、下山良智、諸留和夫、右近茂子、弘世京子、塩川浩司、竹内純、本郷光一(校長)、梅田保幸(副校長)

《協議事項》 司会：堀内一男様(会長) 記録：梅田保幸(副校長)

(1) 町会の皆様との意見交換会について、本日の進め方と配布資料について確認しました。

(2) 令和元年度公立小中学校教員公募パンフレットについて確認しました。

例年、第4回学運協の前に区への原稿提出となっていたので、今年もそれを見越し、昨年度のものを微修正し(写真入れ替え等)、A4縦1枚で作成することを確認し了承しました。

(3) 今年度のオープンキャンパスについて、変更点を中心に実施要綱の確認をしました。

今年は11月の第2土曜日が10周年記念式典となるため、9月と10月の授業公開日に2回だけ行います。午前中は授業公開と授業体験、午後は部活動公開・体験を実施します。また、午前中は職員室前にブースを設け個別相談会を実施します。

(4) 7月22日(月)に行われるPTA役員会との意見交換会について確認しました。

第4回学運協の後、16:30から地域開放室にて実施します。話が進みやすいように2~3のテーマを設けることにしました。出席可能なPTA役員の皆様すべてにご参加いただく予定です。

《連絡・報告事項》

(1) 「学校紹介誌」について

前回は承された通り、写真等修正をしたものを提出したことを報告。現在、区で最終校正の段階です。

(2) 6月の学校状況について報告しました。

6月11日(火)~13日(木)に3年生の修学旅行があり、天気にも恵まれ、無事に終了したことで、地元の方から届いたメール(音羽通信内に掲載)の報告がありました。また、14日(金)~15日(土)には、2年生の宿泊防災体験があり、消防署による消火訓練やAED操作、ワークショップによる考える学習、備蓄倉庫の見学などを行いました。いざという時の食事や就寝などの不自由さを体験すると共に、中学生はしてもらう側ではなく、してあげる立場での行動が求められることを学びました。

(3) 7月の予定について主なものを確認しました。

6日(土) 道徳授業地区公開講座 10日(水)~12日(金) 2年職場体験、1年八ヶ岳移動教室

(4) 運動会の手伝い・警備、防災宿泊体験での手伝いの報告(学校支援地域本部・PTA)

スポーツフェスティバル(7/6)の練習会・準備等の報告(PTA)

《地域関係者との意見交換会》16:30~17:45

地域開放室にて学区域内の町会長様と学校運営協議会の委員で意見交換会を行いました。お忙しい中、4町会の会長様にご出席いただきました。生徒の在籍状況をお伝えした後、各町会のご様子や取り組みのご紹介、音羽中学生のかかわりの現状をお話いただき、中学校教育へのご質問にもお答えしました。

《委員のつぶやき》 今月の委員は 諸留和夫様 です。

先般小泉元総理の講演会がシビック大ホールであった。近いので聴きに行った。入場を待つ行列が長かった。彼のことをよく言わない人も多くいるようですが一方ではまだ人気があるのだなどの思いも感じた。「原登0」がテーマだったがその話以外にも学ばせて戴いた。述べられた言葉の中に「過ちては則ち改むるに憚ること勿れ」、「少にして学べば荘にして為すことあり 荘にして学べば老いて衰えず 老にして学べば死して朽ちず」ということを述べていた。後者については浅学のため知らなかった。帰宅後調べたところ佐藤一斎という方の言葉で「言志晩録」という著書に記載されている。早速本を取り寄せ読み始めた。少や社の人がこの言葉を目や耳にしたら大いに幸いである。が、老でも巡り合えたことはありがたいことである。

次回の学校運営協議会は、令和元年7月22日(月) 午後3時30分より音羽中学校で開催します。

